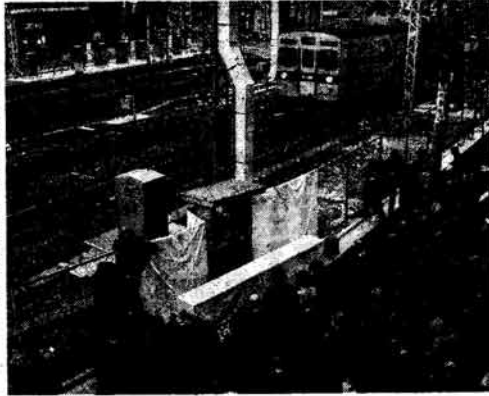


# 竹ノ塚踏切事故2年



事故現場の踏切(右奥)近くで黙とうする遺族ら関係者

## 「現場で遺族ら祈り 十分な安全対策を」

足立区の東武伊勢崎線竹ノ塚駅近くで4人が死傷した踏切事故は、15日で2年となり、事故があった夕方遺族ら計約100人が事故現場で黙とうし、犠牲者の冥福を祈った。

4時50分ごろ発生。準急電車が接近していたにもかかわらず、保安係が遮断機のロックを解除し、遮断機が上がったままとなったため、踏切内に入った4人がはねられ、主婦の高橋俊枝さん(当時75歳)ら2人が死亡した。

この日は、黙とうの後に献花が行われ、高橋さんの長女の加山圭子さん(51)は「各地で踏切事故が絶えない。母の死を無駄にせず、十分な安全対策を取ってほしい」と語った。

この現場では、高架化を急ぐと、区が昨年11月、国に対し、区自らが施工者となって、同

駅周辺約1・5キロの高架化事業に着工したいと要望。これを受けて、国は、新規着工準備個所として200

7年度予算案に盛り込んだ。総事業費は計約500億円と見込まれ、区では、地元分の約2・5億円の負担割合について都と協議を進める。区は来年度予算で、高架化に向けた積立金を新たに10億円計上するなど、「1日も早い高架化」(鈴木恒年区長)を目指している。ただ、着工は最遅でも5年以上かかるという。

# 江東版

江東支局  
墨田区江東橋  
2の13の4  
ホームスト錦糸町ビル  
〒130-0022  
電話(3631)6116-8  
FAX(3632)2530  
広告連絡  
(5226)9901

購読申し込み  
フリーダイヤル  
0120-4343-81